



の み が わ

2018年3月16日発行（通算第91号）

連絡先 〒145-0061 大田区石川町1-26-8

発行 呑川の会 代表 高橋光夫

呑川の会 e-mail: mitsuo.takahashi@nifty.com

呑川の会 HP <http://home.m00.itscom.net/nomigawa/>

高橋会員 HP <http://homepage2.nifty.com/aoiyume/>



NPO・区民活動フォーラム(2018/1/28)

(内村 博明 記)

NPO・区民活動フォーラムは、大田区主催の区民活動団体やNPOの取り組みを区民に紹介し、さらに活動を広げていくイベントです。

今年も1月28日の日曜日に、蒲田の消費者生活センターの1階と2階で開催されました。

模擬店や、ステージでの演奏などいくつかの参加形態があります。

当会は今年初めてブース展示12団体のうちの1団体として参加しました。

パネルを使って、呑川が流れている流域の地図やアオサギやコサギなどの呑川にいる生き物たち、蒲田地区でのボート遊びの写真を展示、机の上には、昨年誕生したカワセミのヒナの写真や呑川の昔の写真を置き、来場者に当会の活動を紹介しました。

前日の27日には参加団体による交流会が開催され、各団体の活動内容や参加しているイベントなどの情報を交換し、当会の活動を知ってもらうことも出来ました。

当会への入会希望者があったことも収穫でした。

呑川の会のベストを着用しての初めての活動で、存在感をアピールすることができたと思います。



【 来場者の様子 】



【 新しいベストで勢揃い 】

呑川講座 ～もっと知りたい！郷土の川・呑川～

記：菱沼 公平

場所：大森南図書館

2018年2月3日（土）から3月3日迄、連続5回の講座とオープシヨンの「中流ウオーク」1回で「呑川講座～もっと知りたい！郷土の川・呑川」が行われました。6回の出席者は219名（平均：36.5名）でした。この中には毎回10名弱のスタッフが含まれています。アンケートの回収枚数は106枚（平均：17.7枚）ですが、ウオークは当日回収できず後日だったため7枚と少なく、最終回も15枚と少なくなっていますが、他の平均は20枚を超えています。

おおむね全体に好評でしたが、いままで分かりにくいとの声が多かった“水質”についても良く判ったと好評でしたし、“いきもの”“現代史”も好評でした。それと今回最大の参加者のあったのは“中流ウオーク”で41名が参加して皆さん楽しかったと言ってくれました。

一方、地図の活用など発表の仕方に工夫をなどの意見もありました。

アンケートには多くの質問が寄せられましたが、かなり難しいものもあり十分に答えられませんでした。まだまだ調べなければいけないと思いました。

また、毎回、会場設営や配布資料作成に協力していただいた、大森南図書館林館長以下多くの職員の皆様の協力に感謝しています。

洗足池図書館から始まった地域別の呑川連続講座は、蒲田図書館、久が原図書館、そして大森南図書館と4か所になり、少しずつでも違う地域の人たちに呑川の話が出来たのではと思います。この講座を大田区内のいろいろな所で出来ればと思いました。

【写真上：第4日目のもの 写真下：第5日目の話し合いの風景】



みんなで集まろう！ 「呑川の会・総会」(4/14) へ！

～ 声を寄せ合い、楽しい1年を過ごすために ～

(開催日) 2018/4/14 (土曜) 13:30～16:30 (ミニ学習会含めて)

(場所) 蒲田小学校・家庭科室 (2階)

(主な議題) 2017年度を振り返り、新しい1年の行事を計画します。

新・世話人会を選出し、みんなで役割を分担し合う体制を作ります。

—ミニ学習会— 総会終了後、ミニ勉強会を開きます。

(テーマ) 「陣川は呑川の本流だった!？」

(講師) 伊藤さん (六郷用水の会)

今は埋め立てられた大田区の川「陣川」・・・しかし、その昔、呑川の本流はここを流れていた可能性が高いのです。「中土手」の話を含めて、どうぞお楽しみに・・・

今回は外部講師をお招きして、お話しいたします。

*1) 会場の蒲田小学校は、今後とも「会議室」が使えなくなりますのでご注意ください。

*2) 新入会の方も来られますので、みんなで歓迎しましょう。

*3) ふだんお見えにならない方も、この機会にぜひお顔を見せて、消息をいただければうれしく思います。楽しみにしています。

*4) 例年通り、総会終了後は懇親会を開く予定です。お時間のある方はどうぞ！

(高橋 光夫)



春の都市河川・桜ウォーク

— 谷 沢 川 ウォーキングのお誘い —

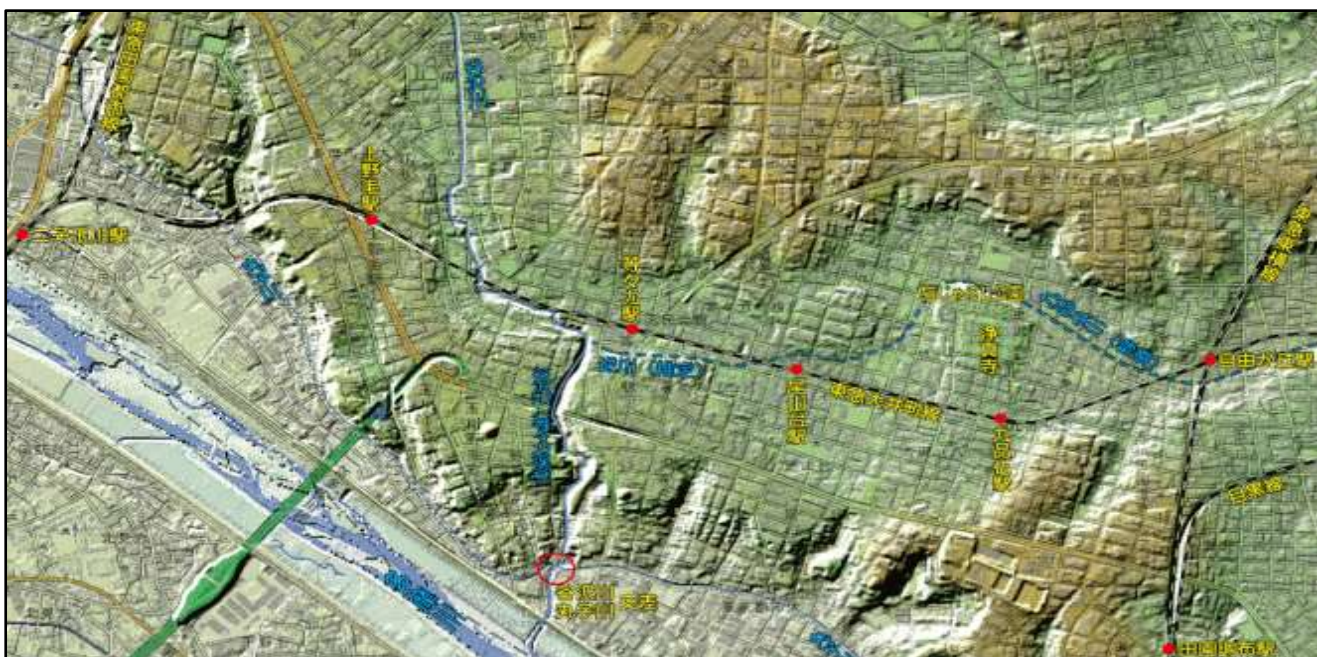
記 白石 琇朗

谷沢川は23区内の名勝地として有名な等々力溪谷を流れている多摩川の支流の一級河川です。大昔の谷沢川は、武蔵野台地の豊富な湧水の小さな川が国分寺崖線を奥へ奥へと浸食し、谷を刻み、世田谷区桜丘を水源とする九品仏川に繋がってしまい、上流部の水は谷沢川を経て多摩川に流れ込み、水量の増した流れは益々深く台地を浸食して溪谷が形成されました。このウォークは、等々力溪谷から上流に向かって歩き、桜のきれいな砧公園で昼食を食べる楽しいコースです。

- * 集合日時 : 3月31日(土) 9時30分 大井町線・等々力駅 改札口
- * 散 策 : 川の流れ・砧公園(約5キロ)、暗渠源流・桜丘3丁目(約7キロ)
- * 解 散 : 田園都市線・用賀駅か大井町線・等々力駅 15時 会 費 : 500円
- * 天 候 : 午前のみ小雨または午後から小雨は決行、雨天時は翌4月1日(日)
雨天時・連絡先 : 090-6044-7275 白石
- * コー ス : 歩程 約5キロ(砧公園からバス)、約7キロ(源流探索・桜丘からバス)

等々力駅 → 逆川 → 等々力溪谷 → 中町どんぐり緑地 → 大井町線 → 等々力通り
→ 姫之橋(姫之滝跡) → 宮前橋(上野毛通り) → 富士見橋(駒沢通り) → 上の橋(桜並木)
→ 玉川通り(246号線高速道路) → 田中橋(用賀駅) → OKストア(弁当・WC) → 用賀い
らか道 → 砧公園・昼食(WC) → 環八通り → 世田谷通り → 宇山緑地 → 源流①・源流
②・源流③ → 千歳通り(品川用水) → 農大前バス停(馬事公苑) ⇒ 用賀・等々力駅

谷沢川は用賀の田中橋から下流は開渠で3.7^{km}水の流れを見られますが、源流部分の2.7^{km}は暗渠になっていて世田谷区だけを流れる小さい川です。源流部は世田谷通りと環八通りの交差点付近の桜丘三丁目や上用賀六丁目、湧水と品用水の漏水を源流としていました。



エコフェスタワンダーランド 企画参画報告

記 菊池 均

今年の大田区エコフェスタワンダーランドの催しは蒲田地区の「おなづか小学校」で盛大に催されました。 — 2月25日（日）10時～3時半

私達も昨年に続いて地域の子供達に喜んでもらうべく、カワセミクラフト作りと呑川の生き物当てクイズをメインにして参加しました。 また地域性を考えて、近くの呑川の汚染の原因についてや、昨年の養源寺前のカワセミの子育て写真の特設展示も行いました。

カワセミクラフト作りはやはり人気で、たくさんの子供たちが色塗りや、切り取りに夢中になる姿が見受けられました。 また、生き物当てクイズも人気が高く、子供さんだけでなく、親御さんも結構真剣に取り組む姿が見られ、全問正解になると、お子さんと共に喜ぶ姿も見られました。

特設コーナーのカワセミを見て呑川にカワセミがいて、しかも子育てをしたなど聞いてビックリする方が多かったのが印象に残りました。

参観の親御さんには呑川の良い面、悪い面等の説明や汚染の原因や対策状況等を説明できた方もいて有意義で非常に忙しく、楽しい時間を過ごせた私達でもありました。

来年はさらに磨きをかけた催しで望みたいと思います。



2018年度環境フォーラム

「大人のかんきょう楽校」 企画参加報告

記 菊池 均

去る3月10日（土）に「大人のかんきょう楽校」と称して大田区の環境団体が中心になった企画運営で、各会ごとのブース展示で区民への環境ピーアールの催しが池上会館で行われました。私達もそれなりに力のこもった新たな企画展示で望みました。

今年の催しでは見に来た方の興味を引く内容としてそれぞれに動的な展示を目指して見ました。

例えば六郷用水の会では、近くの呑川と六郷用水北堀との当時の流れの絡みを実地見学会で説明する企画が



行われましたし、他の会もそれぞれ頑張っていたようです。

そして私達、呑川の会ではちょっと大変でしたが、呑川の水（中流と上流）と多摩川や目黒川の実際の水を採水して水槽に展示して、見た目での水の濁りなどを見てもらうことにしました。

特に蒲田付近の川床にあるヘドロ混じりの汚水も採取して展示しました。

これには皆さんさすがに敬遠気味に。

さらに実際の水中の汚れ状況を試して見るために含有有機物の測定を現場で実施してみました。水質分析はCOD値のパックテストで行いましたが、呑川の流れる水は意外に綺麗、でもCOD値は下水の処理水なのでやはり多摩川と比べると高い値が出ていました。

今回の催しに際しては区民の環境に対する私たちの活動に、より理解を深めてもらうべく、事前にポスターを各町会の掲示板に張ってもらったり、ピーアールに努めた上での開催でしたが、入場者の状況から言うとやはりあまり活況とは言えなかった様です。環境で参観者を呼ぶことの難しさを痛感する思いです。来年はどうするか、私たちの企画も含めて大きな課題がまた残りました。

呑川の支流としての六郷用水の再生

(青木陽二 記)

呑川下流域の水を支えて居たのは江戸時代に開削された六郷用水の水であろう。この用水の水源は、当時は多摩川と武蔵野台地の水であったが、現在でも多摩川の水が使えるのではないかと思う。

一度、呑川から多摩川まで、呑川上流ウオークを実施して見た。暑い日であったが2116年6月5日、浄国橋上流から六郷用水の道を歩いた。最初は狭い緑道が続き、家々の裏側を歩いていった。

この緑道は霊山橋の前から来る道で切られている。良く行ったクズ餅屋さんの南側を通って、また緑道が続く。このように六郷用水を辿って行くと、色々な名所に出会う。環状八号線の辺りは大分、分からなくなっていた。

しかし沼部辺りには綺麗な水が流れる場所もあり、その上流にも水を循環して流している水路が有った。最上部の多摩川には、水を取水した堰もあった。環境用水としての多摩川の取水は可能であろうか。途中の水路は復活できるだろうか。など、とりとめのない思索をしながら、一人歩き続けた。



中土手の説明版



六郷用水の緑道が始まる



クズ餅屋さん近くで切れている



また緑道が続く

「呑川の会」当面の活動日程

「春の都市河川ウォーク」

2018/3/31 (土) 9:30

大井町線「等々力駅」改札集合

「等々力溪谷」を流れる「谷沢川ウォーク」です。詳しくは本会報4ページをご覧ください。

「呑川の会・4月総会」

2018/4/14 (土) 13:30~16:30

「蒲田小学校」家庭科室

*新入会の方も来られます。ぜひみなで顔を見せてください。

「ミニ講座」は「陣川」です。

「呑川池上地区・鯉のぼり」

(実施予定日) 2018/5/3~5/5

「霊山橋~妙見橋」

昨年「小学生」たちが作った鯉のぼりも吊してにぎやかになりました。ぜひお越しください。

「呑川の会・5月定例会」

2018/5/10 (木) 13:30~16:30

「ふれあいはずぬま」第2集会室

「呑川の会・5月世話人会」

2018/5/10 (木) 10:00~

「ふれあいはずぬま」第2集会室

「呑川の会・6月定例会」

2018/6/9 (土) 13:30~16:30

「蒲田小学校」家庭科室

*「定例会」は偶数月は第2土曜「蒲田小学校」、奇数月は第2木曜「ふれあいはずぬま」

呑川流域・小学校の

「呑川ウォーク」・「呑川学習」

例年、5月後半から6月にかけて4校~5校の実施が予定されます。多数のサポートが要請されますので、ご協力ください。

(編集後記)

そろそろ桜の便りも聞かれる時期ですが、呑川の桜も見頃が近づいています。呑川の会にも道端に咲くタチツボスミレのような人が居ると良いですね。難しい議論だけでなく、呑川を楽しむ会にしては如何でしょうか。話題となった呑川の三途の川事件も見方を変えれば、その場所に美しい記念物を作れば、呑川の会も粹なことをすると、理解されるでしょう。例えば、カワセミの親子の像の設置など如何でしょうか。皆さんが呑川を愛する心を持って戴ければ幸いです。(青木陽二 記)